

「学ぶ土台づくり」圏域別親の学び研修会

第1回 5月9日(火) 気仙沼市牧沢きぼう保育所

講師：宮城県家庭教育支援チーム協議委員 波多野 ゆか 氏
ファシリテーター：宮城県家庭教育支援チーム地域実践リーダー 稲荷森 裕子 氏
ファシリテーター：宮城県家庭教育支援チーム地域実践リーダー 伊藤 孝 氏



【受講者の声】※抜粋

- ・子どもと触れ合ったりしながら、改めて成長を実感したり、今後の関わり方について考えたり、とても有意義な時間を過ごすことができた。
- ・毎日、怒ってばかりで余裕がなく、子供に悲しい思いをさせていることも自覚しているので、今日のことを思い出して過ごせるようにしたいと思う。言葉ひとつで伝わり方が変わること、意識して行きたい。
- ・いつもつい感情的になって、怒ってしまうことがあるので、冷静に気持ちを伝えていきたいと思う。自分も笑顔でいられるように心がけたい。
- ・コミュニケーションの大切さ、同じ人間、失敗するのはあたり前、「はっ」とさせられることがたくさんあった。子供との関わり方を改めて考えさせられた。コミュニケーションを大切にしていきたい。
- ・怒ってしまったり、自己嫌悪になったり……。ああしよう、こうしていきたいと思っても、つつい忘れがちになってしまうことを、引き戻してもらえた気がする。
- ・とてもためになった。もう少し肩の力を抜いて、楽に、楽しく、子育てしようと思う。
- ・子供との接し方について勉強になった。ただいつも、頭では分かっているけど、自分自身に余裕がないときは、なかなかうまくいかない。
- ・分かりやすく、子育てで大事なことを一緒に考える機会となった。保育所だけでなく、小学校低学年の保護者の方にも聞いていただけるといいなと思った。今後の生活での参考にしていきたい。

第2回 6月23日(金) 気仙沼市鹿折こども園

講師：宮城県家庭教育支援チーム協議委員 波多野 ゆか 氏
ファシリテーター：宮城県家庭教育支援チーム地域実践リーダー 伊藤 孝 氏



【受講者の声】※抜粋

- ・今日教えていただいたこと、日々の育児に役立てていきたいと思った。絵本も買って読んでみたい!!!
- ・最初は、めんどくさいなあと思いましたが、聞いているうちに、そういえばこういう事していたなあと思い、考え直すことができた。
- ・最初は緊張していたが、参加している保護者の方といつもとは違う交流ができて楽しかった。子どもと触れ合う時間をもっと持ちたいし、少ない時間でもコミュニケーションがとれるように頑張りたいと思った。

- ・勉強会があることを知らず、「しょうがない、聞くか」というスタートでしたが、最後には「聞いて良かった」という気持ちに変わった。自分の気持ちひとつで嫌な言葉をかけたりしていたので、自分をコントロールして、子供と向き合って、楽しい子育てをしていきたい。
- ・自然に涙が出て来た。心に響いたのだと思う。感情にまかせて怒っていたようで、これからの参考になった。
- ・つい忙しくて……でも、時間を作って、コミュニケーションをとるようにしたいと思った。
- ・同じような悩みを持っている保護者がいて安心した。でも自分はそれほど悩んでいないのかな、もっと子供の様子を見ようと思った。

第3回 6月27日（火） 気仙沼市崎浜保育所

講師：宮城県家庭教育支援チーム協議委員 波多野 ゆか 氏
 ファシリテーター：宮城県家庭教育支援チーム地域実践リーダー 稲荷森 裕子 氏



【受講者の声】※抜粋

- ・日頃、自分がいかに時間に余裕がないのか思い知った。ゆっくり日々の子育てを振り返る貴重な時間となった。
- ・毎日怒ってばかりの子育てを、改めて考えさせられた。自分でも、怒ってから反省することばかりなので、これからは、怒る前に一息吸ってからにしようと思った。子供達と向き合う時間が大切で、子供の話に耳を向ける時間を作りたいと思う。なかなか聞けないお話が聞いてとてもよかった。
- ・不思議な気持ちになりました。
- ・子育てで日々悩んでいたのが、ためになった。子供たちに完璧を求めすぎていたなあと反省した。子供の目を見て、しっかり話を聞くことを意識したいと思う。
- ・子育てについて、いろいろコミュニケーションが大切だなと思った。会話のキャッチボールなど続けていきたい。
- ・具体例や実践もあり、分かりやすかった。自分の普段の言動を振り返る良い機会になった。